

グレートターフ



取扱説明書

- ・本製品は景観、エクステリア用途として設計されていますので、サッカー、フットサルなどスポーツ用途、およびゴルフの素振り用途には使用しないでください。
- ・末永くご愛用いただくために、この「取扱説明書」をよくお読みいただき正しい施工とご使用をお願いします。

【使用者のみなさまへ】

- ① 施工にあたっては、必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しく施工してください。
- ② 使用にあたっては、必ず取扱説明書をよくお読みいただき、正しく使用してください。
- ③ この取扱説明書は、大切に保管してください。



EXIS 株式会社 **エクシス**

お客様へ

ご使用になる前に必ずお読みください

- ・ご使用になる前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

■安全上のご注意 ●表示と意味は次のようになっています。

警告 誤った取扱をすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取扱をすると、人が障害を負ったり、物的損傷が想定される内容を示します。

施工上のご注意

警告

- ◆2面以上のガラスに囲まれるなど、太陽の反射光が集中するような場所には設置しないでください。人工芝葉の溶け、収縮、変形、および火災の原因になります。

注意

- ◆本製品を傾斜部に設置しないでください。製品自身および使用者のすべりの原因となり、思わぬ事故につながる場合があります。
- ◆本製品をカートや台車などが通行する場所には設置しないでください。車輪の荷重などにより、製品が剥がれる場合があります。

1 ご使用前

- 製品の製法上、各辺最端部の人工芝葉が抜ける場合があります。この場合、お手数ですが抜けた芝葉の掃除をお願いします。なお、最端部の抜けが内面まで広がることはありません。
- 製品の材質上、サイズ表示に多少の寸法誤差が起こること、また温度変化によって伸縮が発生する場合があります。ご了承ください。

使用上のご注意

警告

- ◆本製品上での喫煙、飲食、バーベキュー、ゴミ焼きなど火気の使用は禁止してください。人工芝葉の溶け、収縮、変形、および火災の原因になります。

注意

- ◆夏場の気温が高い時期などは本製品上をはだして歩いたり、本製品上に座ったりしないでください。やけどのおそれがあります。
- ◆U字ピンの抜けや人工芝の反り、膨れ、シワなどが発生した場合、直ちに補修してください。ひっかかり、つまずきなどで転倒するなどのおそれがあります。

2 ご使用中

<ご使用中の注意>

- ◆本製品上では底の硬い靴、スパイクシューズなどのご使用は避け、運動靴など靴底が平らでやわらかい靴をご使用ください。底の硬い靴、スパイクシューズをご使用されると製品の寿命を著しく早め、早期に破壊するおそれがあります。
- ◆本製品上ではゴルフの素振りを行わないでください。芝葉が溶けたり、溶けた芝葉がクラブに付き汚れたりするおそれがあります。
- ◆本製品上に油や薬品をこぼさないでください。
- ◆本製品上で重量物や突起物などをひきずらないでください。
- ◆本製品を湿度の高いサウナおよび常時水に漬かる場所に設置しないでください。製品の変色やはがれ、ふくれ、そりなどの原因となります。

○使用頻度や使用条件などにより、人工芝葉の摩耗を早める可能性がありますのでご了承ください。

部品一覧

その他必要部材 (下地:土用)

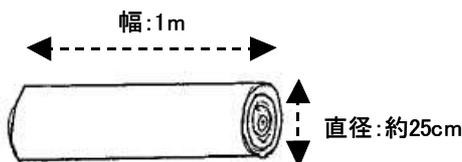
その他必要部材 (下地:コンクリート用)

<グレートターフ 1m×L5m >

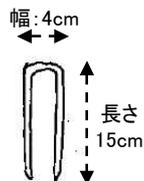
<U字ピン >

<接着テープ >

<グレートターフ用接着剤 >



重量:約15kg



- ※U字ピン及び接着テープは当社で追加購入可能です。
- ※U字ピン及び接着テープは弊社で販売していますが、同じような部材をホームセンターなどでも購入可能です。
- ※お客様個人で上記の部材を購入される際は下記の点に注意してご購入ください。
 - ◆U字ピン:下地への固定を考慮し、15~20cm長さのものを推奨します。
 - ◆接着テープ:屋外用ブチル系片面接着テープをご使用ください。幅は広いものを使用したほうが接着性・施工性がよくなります

A. 敷設手順 ①

下地:土の場合

警告

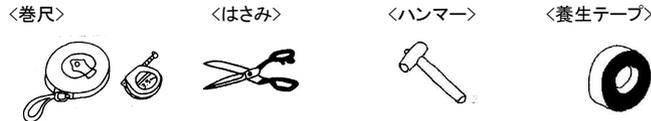
- ◆本製品のそばでゴミなどを焼いたりしないでください。
人工芝葉の溶け、収縮、変形および火災の原因になります。

注意

- ◆本製品をカットされる場合は、安全に十分に注意して作業してください。
不安全作業により身体を切るなど、重大な事故につながる場合があります。
- ◆安全のためヘルメット、軍手等の保護具を着用してください。

1 道具の準備

きれいに仕上げるためには、道具の準備が必要です。



※チョークラインリールはその他のマーキング用品で代用可能です。

巻尺	現場寸法計測用
はさみ	製品カット用
カッターナイフ	製品カット用
チョークラインリール	マーキング用
定規(鋼尺)	製品カット用
ハンマー	U字ピン打込用
養生テープ	接着時芝葉保護用

2 グレートターフ設置場所の確認

グレートターフの設置を進める前に下地の状態、設置する面積をご確認ください。

- ①下地の確認をしてください。
下地の平坦性: 極端な段差、凹凸などの有無
凹凸がある場合は下記の下地調整を参照し、
下地を平坦にしてください。
※極端な段差は設置後の仕上がりに影響するおそれがあります。
- ②現場の寸法(形状)を巻尺などで測定してください。
現場の正確な寸法を測定することが、グレートターフのロス
を少なくします。

3 下地の調整

グレートターフ設置前に十分な下地調整を行ってください。

- ①設置場所に草が生えているのであれば根元から抜いてください。
※草の根が残っていると設置後すぐに草が生えてくるおそれがあります。
- ②ゴミおよび異物をほうき、掃除機などで取り除いてください。
※グレートターフの下に異物があるとその部分に凹凸が発生するおそれがあります。
- ③極端な凹凸がある場合はトンボなどを使用し、平坦にしてください。
※下地に不陸があるとグレートターフの外観を損なうだけでなく、水溜りなどの原因になります。
- ④グレートターフはU字ピンを刺して固定しますので、U字ピンが刺さり易いように下地を踏み固めるなどしてください。
※下地が軟らかすぎると十分に固定できない、ピンが抜けてくるなどの現象が発生するおそれがあります。



下地の平坦化

4 割付

材料のロスや不足をなくすためには、事前の割付が重要です。

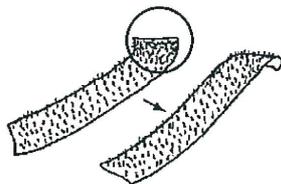
- ①グレートターフ設置場所の確認で測定した寸法をもとに、グレートターフの施工位置を正確に決定してください。
- ②施工位置が正確にわかるようにチョークライン等のマーキング用品を用いて下地にマーキングしてください。

5 仮敷き

- ①グレートターフを展開してください。

〈巻グセがある場合〉

直射日光下に放置するか、その箇所を逆巻きにしておくと比較的回復します。



※巻グセは、その箇所を逆巻きしてもよい

- ②グレートターフから、必要な長さをカットしてください。

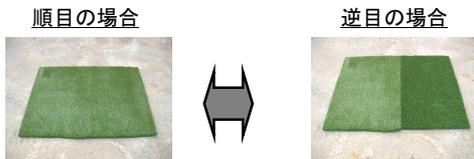
〈カッターによるグレートターフのカット〉

グレートターフの裏面からカットすると芝葉も切らず、比較的容易にできます。



③割付時のマーキングに合わせ、グレートターフを敷いていきます。

※グレートターフの芝目には向きがあります。
逆向きにすると芝葉の反射の仕方などにより色合いが異なって見えます。
仮敷き時の芝目向きに十分に注意し、逆目が生じないようにしてください。



④出隅、入隅および端末などの不要な部分はカッター及びハサミで形状に合わせて切り込んでください。



注意 カッターナイフ、ハサミの使用には十分注意をはらってください

6 グレートターフの接着

グレートターフ同士を接着テープでつなぎ合わせ、1枚の大きなカーペットにします。

①接着

仮敷きした接着部分のグレートターフをそれぞれ約15cmずつめくってください。
継ぎ目の下に接着テープを敷き、めくったグレートターフを元に戻して貼りあわせていきます。
※接着時は離罫紙を一気にはがさず、少しずつ接着しながらはがしていくと比較的綺麗に仕上がります。

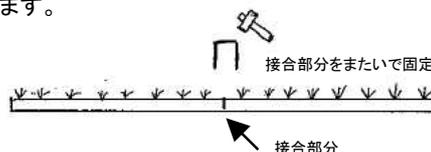
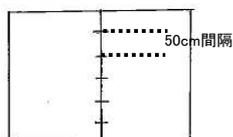


7 グレートターフの固定

大きな一枚のカーペットとなったグレートターフを、下地に固定していきます。

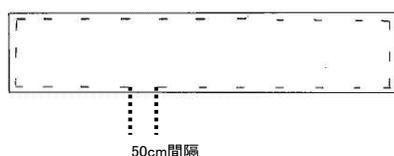
①接着部分の固定

接着テープによる接合部分をまたぐようにしてU字ピンを50cm間隔で打ち込み、下地に固定していきます。
固定の際はU字ピンで芝葉を巻き込まないようにして固定してください。
芝葉を掻き出しながら打ち込むとU字ピンによる巻き込みを少なく出来ます。



②外周の固定

グレートターフの外周にU字ピンを50cm間隔で打ち込み、下地に固定していきます。
U字ピンの固定向きは、外周に平行に沿って固定してください。



※U字ピンの打ち込み時は配管の位置を確認し、U字ピンで打ち抜かないようにご注意ください。
※U字ピンは奥まできちんと打ち込んでください。
※綺麗な仕上がりにするために、U字ピンの打ち込み時は出来るだけ芝を巻き込まないようにしてください。
※特に風が発生しやすい場所では、端部を土の中に埋めるなど、風が入り込まないようにしてください。
強風時にグレートターフの下に風が入り込むと、グレートターフのめくれ等が発生するおそれがあります。

注意 U字ピンはきちんと奥まで打ち込んでください。つまずきや転倒の原因となります。

注意 ハンマーでの打ち込み時は適切な保護具を着用し、打撲等に十分注意して行ってください。

8 仕上げ、清掃

- ①接合部分の芝を立たせるようにしながらなませ、継ぎ目が目立たないようにしてください。
- ②切りくず、ごみなどを掃除機で取り除いてください。



A. 敷設手順 ② 下地:コンクリートの場合

警告

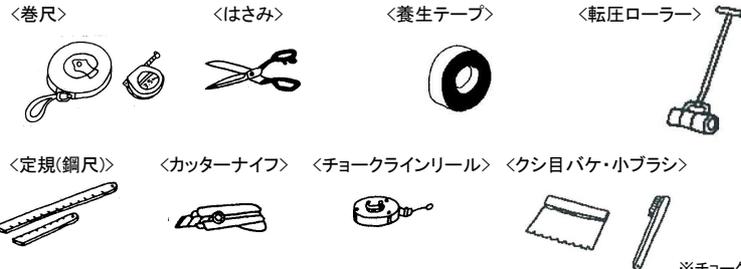
- ◆本製品のそばでゴミなどを焼いたりしないでください。
人工芝葉の溶け、収縮、変形および火災の原因になります。

注意

- ◆本製品をカットされる場合は、安全に十分に注意して作業してください。
不安全作業により身体を切るなど、重大な事故につながる場合があります。
- ◆安全のためヘルメット、軍手等の保護具を着用してください。

1 道具の準備

きれいに仕上げるためには、道具の準備が必要です。



巻尺	現場寸法計測用
はさみ	製品カット用
カッターナイフ	製品カット用
チョークラインリール	マーキング用
定規(鋼尺)	製品カット用
養生テープ	接着時芝葉保護用
クシ目刷毛	接着剤塗布用
転圧ローラー	接着用

※チョークラインリールはその他のマーキング用品で代用可能です。

2 グレートターフ設置場所の確認

グレートターフの設置を進める前に下地の状態、設置する面積をご確認ください。

- ①下地の確認をしてください。
下地の平坦性: 極端な段差、凹凸などの有無
凹凸がある場合は下記の下地調整を参照し、
下地を平坦にしてください。
※極端な段差は設置後の仕上がりに影響するおそれがあります。
- ②現場の寸法(形状)を巻尺などで測定してください。
現場の正確な寸法を測定することが、グレートターフのロス
を少なくします。

3 下地の調整

グレートターフ設置前に十分な下地調整を行ってください。
下地に水分やゴミがあると接着不良の原因になります。
不陸があるとグレートターフの外観を損なうだけでなく、水溜りなどの原因となります。

- ①下地が十分に乾燥していることを確認してください。
- ②ゴミおよび異物をほうき、掃除機などで取り除いてください。
※グレートターフの下に異物があるとその部分に凹凸が発生するおそれがあります。
- ③新設のコンクリート下地の場合は、打設後2週間以上の養生を取ってください。
- ④部分的な段付きや突起はケレンなどで凸部を削り取ってください。
- ⑤3mm以上の不陸は修正剤で修正してください。

4 割付

材料のロスや不足をなくすためには、事前の割付が重要です。

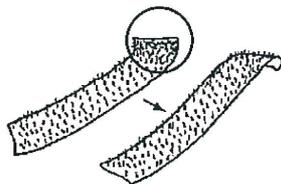
- ①グレートターフ設置場所の確認で測定した寸法をもとに、グレートターフの施工位置を正確に決定してください。
- ②施工位置が正確にわかるようにチョークライン等のマーキング用品を用いて下地にマーキングしてください。

5 仮敷き

- ①グレートターフを展開してください。

〈巻グセがある場合〉

直射日光下に放置するか、その箇所を逆巻きに
しておくと比較的回復します。



※巻グセは、その箇所を逆巻きしてもよい

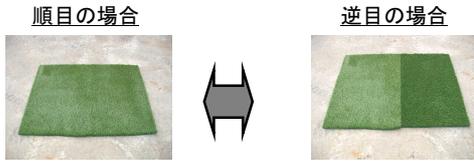
- ②グレートターフから、必要な長さをカットしてください。

〈カッターによるグレートターフのカット〉

グレートターフの裏面からカットすると芝葉も切らず、
比較的容易にできます。



- ③割付時のマーキングに合わせ、グレートターフを敷いていきます。
 ※グレートターフの芝目には向きがあります。
 逆向きにすると芝葉の反射の仕方などにより色合いが異なって見えます。
 仮敷き時の芝目向きに十分に注意し、逆目が生じないようにしてください。



- ④出隅、入隅および端末などの
 不要な部分はカッター及びハサミで
 形状に合わせて切り込んでください。



注意 カッターナイフ、ハサミの使用には十分注意をはらってください

6 グレートターフの接着

【はじめに】

2枚以上のグレートターフを接着する場合は、接着前につなぎ目箇所の芝葉を養生テープで保護してください。
 ※接着剤がつなぎ目からはみ出した場合、接着剤の付着を抑えることが出来ます。

- ①コンクリート下地に接着する部分のグレートターフを半分ほどめくってください。



- ②めくった箇所の下地に接着剤を付属のクシ目刷毛で塗布してください。
 ※塗布する際は、服や手、グレートターフなどに接着剤が付着しないよう注意しながら作業を行ってください。
 ※必要な接着剤の目安や、オープンタイム(放置時間)などは下表を参照ください。
 使用する接着剤量やオープンタイムなど指定と異なった場合、十分な接着が出来ず使用中に剥がれる場合がありますので御注意ください。



使用温度	冬期	春・秋	夏期
	5~15℃	15~25℃	25~35℃
オープンタイム	10~20分		5~10分
貼合せ可能時間	40~60分		30~40分
使用量	1kg/m ²		

- ③グレートターフを元に戻し、転圧ローラーで押さえてください。
 ④貼付後、巻きグセなどにより浮き上がりのある箇所はおしを乗せて養生してください。



7 仕上げ、清掃

- ①接合部分の芝を立たせるようにしながらなじませ、継ぎ目が目立たないようにしてください。
 ②切りくず、ごみなどを掃除機で取り除いてください。



B. 維持・管理

清掃などについて

<清掃時の注意>

- ◆ウエスなどで拭く際は、汚れの落ち方を見ながらお手入れしてください。
またデッキブラシなど硬いブラシのご使用は避けてください。
本製品の芝葉は耐候性、耐久性に優れた樹脂(PE)を使用しておりますが、過度に強くこすると芝葉が劣化し裂ける、曲がり癖がつくなどのおそれがあります。
- ◆シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は使用しないでください。
人工芝が変色する恐れがあります。
- ◆乾燥させる場合は平らな状態で行ってください。
曲げた状態での乾燥は、湾曲の原因となります。
また天日干し、陰干しなど自然乾燥を基本としてください。
乾燥機等は使用しないでください。
芝葉が縮むなど製品に悪影響を与える可能性があります。
- ◆再使用前には、製品に異物(金属片、石片など)がついていないか十分に確認し、ついている場合は取り除いた上で、ご使用ください。

○清掃は下記要領にて行ってください。

【準備するもの】

中性洗剤・ウエス

※ウエスはタオル生地以外のものを使用してください
タオル生地のものを使用すると、糸くずが表面に付着します。

【清掃方法】

- 1.ホースなどで水を直接かける、または水でぬらしたウエスで拭き取るなどで砂・ホコリなどを掃除してください。
- 2.汚れが激しいときはウエスに中性洗剤を適度につけ、汚れをこすり落としてください。
その後、洗剤が残らないよう水でぬらしたウエスでよく拭き取ってください。
- 3.最後に全体をウエスでからぶきし、十分乾燥させてからご使用ください。

メンテナンスについて

【土用、コンクリート用共通】

- ◆美しいお庭を保つために、設置後のグレートターフ上に発生したゴミや落ち葉は定期的に取り除いてください。

【土用】

- ◆季節の変わり目など、定期的にU字ピンの状態を確認し、抜けが生じていないか確認してください。
特に施工直後は抜けが発生し易いため、注意して確認してください。
また、大雨の直後などでも抜けが発生するおそれがありますので、ご確認ください。
抜けが生じた際は再度打ち込むか、場所を変えて打ち込み直してください。
- ◆使用中、グレートターフにシワ等が発生した際は再度U字ピンを打ち込み直すなどして取り除いてください。

C. 仕様

製品名	グレートターフ
芝葉材質	ポリエチレン、ナイロン66
基布材質	ポリプロピレン
バックング材	ポリウレタン
寸法	幅1m×長さ5m
芝葉高さ	25mm(直毛糸)

製品名	U字ピン
材質	ステンレス

製品名	接着テープ
材質	ブチル系接着剤

製品名	グレートターフ(人工芝)用接着剤
材質	合成樹脂